JINBEI社製、大容量バッテリーとインバータを組み合わせた、持ち運び可能な充電式小型電源ユニットです。電源の取れない場所でも、いつもお使いのモノブロックストロボが活躍します。

∥お届け内容



本体、専用バッテリー、専用充電器、専用バッグ EN-350用ストラップ、背面クランプ

||各部名称・機能



スペック	▲ メーカー公称値
	110V
定格出力電力	200W
ピーク時出力電力	600W
定格出力周波数	60Hz
出力端子	AC110Vコンセントx2、USBメスx1
USB出力定格	DC5V / 0.5A (一部未対応機器有)
出力波形	正弦波
駆動環境温度	0度~40度
充電時電圧	DC11~15.5V
バッテリー	リチウムイオン
バッテリー定格	14.8V 8800mAh
充電時間	3~4時間
充放電可能回数	約300回(使用環境により異なります)
ヒューズ	30A
重量	約1.96kg
寸法	156×72×215mm(本体のみ)
クランプ挟み込み	10~35mm

∥操作方法

- 1. 「リチウム電池の取扱いに関する注意」をよく読み、専用バッテリーを充電します。
- 2. 本体に電池をゆっくりセットし、電源を入れます。バッテリーインジケーターが電池容量に応じて点灯すると、準備完了です。
- 3. お使いになるストロボの定格を確認し、接続してください。メーカー公称で最大800回**1の発光が可能です。
- 4. お好みで背面クランプを利用し、スタンドなどへ固定してください。
- 5. バッテリーインジケーターが1つになったら、充電の準備をしてください。

%1

ストロボ駆動データ (メーカー公称値) 800回(300W/S 1台)

600回 (400W/S 1台)

450回 (600W/S 1台)

ENERGON INT

可能幅

背面クランプ接続

- ◆一般的なインバータと異なり、連続した電力供給よりもACストロボ(600W以下)の駆動に最適化されています。
- ◆モデリングランプの点灯はバッテリーを早く消耗します。
- ◆定格次第では中規模定常光等の駆動やノートPCの充電も出来ますが、トラブル防止の観点からおすすめしておりません。
- ◆定格周波数が60Hzとなっています。東日本で採用されている50Hzの機器は使用なさらないようご注意ください。
- ◆AC電源時のストロボチャージ時間より長くなります。(300W/Sストロボ使用時で約1.5倍)
- ◆ストロボを2口につなぐ場合、発光可能回数が減り、ストロボのチャージ時間が伸びます。
- ◆ご利用環境、機器、バッテリーの状態等によって、メーカー公称値を実現できない場合がございます。
- ◆過放電・過充電には十分お気を付けの上、残量に余裕をもって充電してください。

||リチウムイオン電池の取扱いに関する注意

リチウムイオン電池を使用しているため、下記の点にご留意ください。破損・事故・火災の原因になります。

- ◆定格を超えた機器の接続は禁止です。
- ◆航空機内への持ち込みが制限される場合があります。予め航空会社にご確認ください。
- ◆指定の充電器以外での充電は禁止です。
- ◆過充電・過放電は電池の寿命を縮め、最悪の場合破損・事故・火災の原因になります。
- ◆充電は周りに可燃性の物をおかず、直射日光の当たらない広く涼しい場所で行ってください。
- ◆充電は必ず専用バッグから本体を取り出してから行ってください。
- ◆充電時は必ず目の届く場所での充電を行い、充電完了目安の時間には充電器から外すようにしてください。
- ◆端子間のショートは禁止です。ショートを防ぐため、液体のかかる場所、金属パーツの近くでの運用はしないでください。
- ◆60度以上の環境、直射日光下、高温多湿環境下での使用、保管、放置は絶対におやめください。
- ◆分解・改造は禁止です。分解・改造により保証対象外となります。
- ◆不適切な使用をした場合、電池の特性により電池が膨れる場合があります。すぐに使用を中止し、販売店へご連絡ください。
- ◆長期間使用しない場合、過放電を防止するため、1か月に1回は満充電をしてください。

||ご利用上のご注意

◆無償保証期間は1年間です◆製品の分解・改造は危険ですので絶対におやめください◆分解・改造などの跡がある個体はいかなる理由でも保障の対象外となります◆各部のネジは締めすぎないようにご注意ください。ネジが破損する場合があります◆小さいお子様の手の届かない環境で運用してください◆ご使用方法や環境次第ではスペック通りの性能が引き出せない場合がございます◆無償保証期間は当製品の耐久性を保証するものではありませんのでご了承ください。

2015/05/07